

2013 年 7 月 31 日

調和そして前進

I ご挨拶

カウンスル No.3 第 32 期は、期首に「ITC の基本を大切にし、そして ITC の将来を考えた時、外部に発信し、今後社会との関わりを持つことが大切」と申し上げ、少しでも前進をする為には状況に応じて新しい試みも必要と考え、1 年間、皆様と共に歩んで参りました。

第 1 回会合では、その時期社会問題になっていた、「いのちについて考える」というテーマで、初めての一般公開講座を開催いたしました。2 万枚という莫大な量のご案内配布、その他の広報活動により 320 名を超える公開講座となりました。皆様の企画力、行動力、推進力の素晴らしさを改めて感じるとともに、会員皆様の大なるご協力に感謝・感謝の日々でございました。

第 2 回高校生スピーチコンテストを開催し、出場者、学校関係者から今後の継続希望が出ており、また出場者にも良い変化が表れたと先生方より伺っております。兵庫県関係部署からも、今後告知を行っていただけることになりました。

第 2 回会合は、従来のスピーチコンテスト、高校生スピーチコンテスト優勝者によるデモンストラーションに加え、初めて外部産官学有識者によるとても貴重な「全体講評」を頂くことが出来ました。カウンスル No.3 には慢性的予算問題がありましたが、皆様のご協力を得てブリング & バイを初めて行いました。

PREM 委員長からお願い致しました「ITC についてのご意見」にもご協力を頂きました。

第 3 回会合におきましては、少しでも健全なるカウンスル運営を願い、長年の懸案事項でありましたカウンスル会費につきまして、全クラブより賛成を頂き修正案が可決されました。全カウンスル会長に状況をお伺いし、皆様に事前にご報告申し上げましたところ、前向きに検討してくださいました事は、とても嬉しい事でした。

ITC らしくアカデミックに終えたいと思っておりました第 3 回会合プログラムですが、表現力・伝達力アップ、コミュニケーションスキルアップを目的とする【ワークショップ】「朗読ひろば」と【パネルフォーラム】「現代の教育を語る」を行いました。「現代の教育を語る」は子育て中の方はもとより、その後、子育てをしている家族と話し合っただけの方もあって伺っております。

年間通しての NEWSLETTER には、所属 10 クラブの生き生きした活動風景など、第 32 期の記録を記載致しました。

所属クラブ会長、会員の皆様のお力があってこそ、恒例の事、大きな事、新しい事をご一緒に作り上げて頂いたと心より感謝申し上げます。懸命にクラブ運営をしておられたことも、とても嬉しい事でした。委員長、委員、部員の皆様もしっかりと支えて下さいました。カウンスル No. 3 のチーム力に感激し、毎日が感謝の 1 年間でした。皆様、本当にありがとうございました。

カウンスル No.3 第 32 期	会 長	松山喜代子		
	第一副会長	岡田 恭子	第二副会長	佐伯 省吾
	書 記	岡本 淳子	会 計	長尾 直美
	議会法規役員	八木美恵子	編 集 者	清水 貴子

II 第3回会合プログラムを振り返って

第一副会長 岡田恭子

期首より第3回会合プログラムは会員の参加型のものにしたいと考えていました。PREM、プログラム・教育合同委員会でいろいろな案を持ち寄り考え、検討を行いました。そんな中、残ったのがワークショップ「朗読ひろば」でした。言葉を使って表現するという朗読とスピーチ。滑舌・発声・姿勢・抑揚等 基本的な表現方法は同じなのではと思います。朗読を通じて表現力のアップを図ることが出来れば……。との思いで決まりました。幸運なことに、広く朗読活動をしていらっしゃる講師木村章子氏をしらさぎクラブから紹介して頂きました。会合当日は舞台上の20人近い朗読者に適切なコメントを分かりやすく授けて頂きました。フロアの方にも違いがダイレクトに感じられたことと思います。朗読の魅力を改めて感じました。

もう一つのプログラム パネルフォーラム「現代の教育を語る」も会員の皆様から好評なご意見を頂きました。パネリストの林守也氏と頭師暢秀氏には第2回会合で全体講評者を務めて頂きました。教育関係の識者5名の方に全体講評者としてお越し頂き、会合に参加し、ご意見を頂きました。林氏には会の終盤に急をお願いし短い講評をいただいたのですが、その時の印象が素晴らしく、その後のティータイムにおいても、お二人共に教育について卓越したご意見をお持ちだということに、役員一同感じ入りました。

第3回会合プログラムを組み立てるに当たり、林氏と頭師氏に現代の教育について是非語って頂きたいとの強い思いが松山会長始め役員から湧き起こり、タイトな時間の設定でありましたが、快くお引き受け頂き実現しました。3人目のパネリストとして佐伯省吾さんを、モデレーターに横山末子さんが加わり、より広いご意見を述べられ格調高いフォーラムになったと考えています。

最後に林氏が **You raise me up** の詩を紹介されたのは、私達世代に贈るエールに思えました。「一人でも多くの若い人に**“貴方がいたから私は新しい世界を見ることが出来た”**と思って下されば幸せです」と締められました。

III 会員情報

【新入会員】

クラブ名	会員名	電話・FAX 番号	〒	住 所
クリスタル神戸	吉川 哲郎	078-592-0536	651-1113	神戸市北区鈴蘭台南町 2 丁目 5-10
5 月	ヨシカワ テツオ	078-593-9836	E-mail	Jfpjk118@ybb.ne.jp
クリスタル神戸	大西 由美	0798-67-5538	662-0832	西宮市甲風園 3-10-28
6 月	オオニシ ユミ	0798-67-5538	E-mail	n-onishi@nifty.com

【新電話・FAX 番号 メールアドレス】

中島由美子(芦屋・クリスタル神戸)

TEL&FAX : 0797-62-7180

y.nakajima@ae.wakwak.com

IV 会合決算書

ITC日本リージョン					
カウンスルNo.3					
第32期 2012～2013					2013年6月27日
カウンスルNo.3第32期第3回会合決算書					
日 時:2013年6月27日(木)11:00～15:00					
場 所:神戸ポートピアホテル地下1F 和楽の間					
(単位:円)					
収 入			支 出		
項 目	予算額	備 考	項 目	決算額	備 考
会 費	478,600	全日@4,600×101名 午後@1,000×14名	昼 食 代	447,200	@4,300×104名 (ITCプラン、サ・税 込)
PREM委員会	5,000		音 響 費	8,900	音響費差額
プログラム・教育 委員会	28,500		消 費 税	445	
ブリング&バイ	72,050		小 計	456,545	ホテルへの支払
会合補助費	5,000		講 師 料	60,000	@20,000×3名
			お 車 代	9,000	@3,000×3名
			当日配布資料	2,400	4枚×120部
前回繰越金	47,964		儀 典	27,000	花・菓子代
利 子	25		事 務 費	1,915	席札、コピー他
			振 込 料	420	
			繰 越 金	79,859	No.3会計へ
			小 計	180,594	
合 計	637,139		合 計	637,139	

V 世界大会

カウンスル No.3 関係より世界大会に 13 名参加、皆様 大活躍！
今迄の世界大会の中で、最も日本人が元気だったそうです。

◆先ず、小菅あけみリージョン会長が、ディヴィジョンIV副会長に選出！
派遣員は 早朝より選挙に行きました。

以下 No.3 関係 アラカルト

(敬称略)

◆ITC スピーチコンテスト委員長 高山敦子 コンテストを統括、仕切られました。
ITC スピーチコンテスト委員 横山末子 委員として、ダンサーとして超多忙。

◆国際交流委員 桑村治子 とてもきめ細やかにしてくださいました。

◆教育セッション

1. 7/16 リーダー：中島由美子

「For the good communication
Hospitality through Japanese Tea ceremony」

お点前：横山末子

ページ：松山喜代子

しっかりとした資料を作成し、英語でされました。

出席者は、楽しく学ばれました。皆様で参加応援。

2. 7/17 リーダー：乙野靖子 高山敦子

「RAKUGO」

踊り：「おてもやん」奥澤節子 横山末子

出席者は落語、小噺に大笑い。外国の方に大いにうけていました。

Japanese Dance にも大喜び。ロールプレイングも楽しめました。

いいですね。皆様で参加応援。

3. 7/14 リーダー：泉 和子

「ユーモアを伴う魅力的な会話術」

皆様で参加応援。

◆スピーチコンテスト予選及び本選において、タイマー、ページを担当

松山喜代子 江原恭子 濱田澄子

緊張の中にも、楽しく いい経験をさせていただきました。

タイマーの方とも仲良くなりました。

スピーカーは演台では話されず、少し離れたところでスピーチをしておられました。

◆ 7/15 コンテスト晩餐会

JAPAN NIGHT がコンテスト晩餐会で行われました。

内容：Vocal and Performance

Vocal：岡田恭子

Piano：板倉瑞峰 海外で数々の賞を受賞している若手実力派ピアニスト

M C：江原恭子

1. オペラ 椿姫より「乾杯の歌」
2. シューベルト「アベマリア」
3. 「おぼろ月夜」 踊り：横山末子 艶やかに舞われ、とても喜ばれました。
4. 男性3名 Docter's Team「村祭り」英語
高山様 奥澤様 岡田様
5. 「ふるさと」全員
6. ゼレンスキー作曲「変奏曲」 ピアノ ソロ

出席者全員が、岡田恭子会員の歌、板倉瑞峰様のピアノに聴きいっておられました。拍手が鳴りやみませんでした。素晴らしいJAPAN NIGHTでした。

◆7/17 就任晩餐会

歴代国際会長を讃え、続いて役員就任式が執り行われました。小菅リージョン会長もディヴィジョンIV副会長として立派にスピーチをされました。その後、バンドが入っていましたので、ダンスをして大いに盛り上がり、多くの方と交流をすることが出来ました。

◆自由時間にはクルージングの方、ダイヤモンドヘッド登山の方、現地友人と友好を暖められた方、ニーマンマーカスへお買物の方、寸暇を惜しんでホテルプライベートビーチにて水浴び？ 30分コースの方。

議事会議、コンテスト、晩餐会、自由時間とメリハリのある世界大会でした。

◆世界大会も若い方の参加が非常に少ないのが現状でした。国際も日本も一工夫が必要な時期なのではないでしょうか。日本リージョン同様、今後様々な年代の方で構成されること、そしてITCの今後の益々の発展を願いました。

今期、ITCの基本を大切に、そして社会へ少しでも発信し、皆様と共に僅かでも前進することができましたなら、とても嬉しく幸せなことと存じます。そしてITCの良き発展を願いたいと思います。ありがとうございました。心より御礼申し上げます。